

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

Zoom によるオンライン講義

受講希望者は7月20日(水)17時までに、下記の連絡先まで問い合わせてください。なお、本学の学生については出席確認のため本講義を受ける際は本学の機関登録をした Zoom ID とパスワードでログインするようお願いします。

記

1. 講 師 姫路獨協大学 薬学部 薬理学教室
関 貴弘 教授
2. 演 題 神経変性疾患とシャペロン介在性オートファジー
3. 日 時 2022年7月21日(木)16:00~18:00

4. 要 旨

在性オートファジー(CMA)は2016年に大隅良典先生がノーベル賞を受賞したオートファジー(マクロオートファジー, MA)とは別経路であり、MAほど研究は進んでいない。しかし、2004年にパーキンソン病で蓄積する α -シヌクレインが CMA で分解されると報告され、神経変性疾患との関連が注目を集めている。本講義では私の研究内容も含め、神経変性疾患と CMA に関する最新の知見を紹介する。

病態生化学分野

連絡先: 横山 三紀

m.yokoyama.bch@tmd.ac.jp(内線 5567)